

令和 1 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	民生児童委員事業	会計名称	一般会計		担当課	福祉課	
		予算科目	3 款 1 項 1 目	事業番号	830	所属長名	泉一人
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	戸谷香代子	
法令根拠等	民生委員法、児童福祉法				実施期間	【開始】	令和/平成 19 年度
総合計画での位置付け	健康福祉都市の創造 心の通った社会福祉の推進					【終了】	令和 年度(予定) ■ 設定なし
総合計画における本事業の役割	民生児童委員活動の活性化及び円滑な推進を図り、誰もが安心して自分らしく暮らせるよう地域福祉の体制を構築する。						
事業の対象	民生委員活動の対象となる伊予市民			事業の目的	社会奉仕の精神をもって、住民の立場に立って相談に応じ、及び必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める。		
事業の内容 (整備内容)	1. 民生児童委員活動に対する補助 2. 民生児童委員の資質向上のための研修費用の助成			昨年度の課題に対する具体的な改善策			

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	1年度予定	9月末の実績	1年度実績
直接事業費	15,770	16,403	16,189	0	0	16,189	活動件数	件	15280	15000	7510	15027
財源内訳						0						
国庫支出金		0	0	0	0	0						
県支出金	6,018	6,078	6,058	0	0	6,058						
地方債	0	0	0	0	0	0						
その他	0	0	0	0	0	0	相談・支援件数	件	1757	2000	880	1750
一般財源	9,752	10,325	10,131	0	0	10,131						
職員の人工(にんく)数	0.45	0.45				0.45	調査・証明事務活動	件	13738	13000	6700	13408
1人工当たりの人件費単価	7,982	7,992				7,992						
※ 直接事業費+人件費	19,362	19,999				19,785	研修実施件数	件	54	50	20	53
主な実施主体	直接実施		実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)									
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	5年間の合計		
					18,652	16,000	16,000	16,000	16,000	82,652		
成果指標	指標	102人の民生児童委員活動件数			単位	件	区分年度	前年度	1年度	2年度	目標	毎年度
	指標設定の考え方	事業の目的が民生児童委員の活動を助成するものであることから、委員の活動件数から活動の活性状況を測定する。				⇒	目標	15000	15000	15000	15000	
	指標で表せない効果	相談者の充足感はもちろん、地域に根ざした様々な活動をしている地区担当民生児童委員がいるという安心感並びに満足度、行政機関との連携について効果がある。					実績	15280	15027			

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		少子高齢化や核家族の増加、様々な世帯構成において複雑な問題を抱える人が増加する中、民生・児童委員活動への期待は大きなものとなっている。地域力の向上や行政・関係機関とのつなぎ役として、多様化・複雑化する地域課題に対処するため、各種研修会・勉強会等を実施し、資質向上に努めている。地域に密着した存在として、民生・児童委員の役割は極めて重要で活動支援の継続が必要である。										
事業 業務 事業 の 評価	自己 判定 （ 担 当 責 任 者 ）	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。 社会情勢等のニーズに合致する。又は、行政管理上必要な事業である。	5	合計点が	A	事業 成果 ・ 工夫 した 点 事業 の 苦 労 した 点 ・ 課題	民生・児童委員活動に対し助成を行い、多くの課題に対応するため、各種研修会・勉強会等を実施。昨年度から始まった包括的支援体制構築事業の周知やひきこもりに関する学習会など、時代に即した内容の研修をすることで、個々の資質向上にもつながった。			
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政管理事務に対応しておらず、見直しが必要である。	4							
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 市の積極的に関与・実施すべき事業である。	4							
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	4	合計点が						
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	4							
			施策への貢献度	5 4 3 2 1 施策推進への貢献は多大である。	5							
	効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。	4	合計点が	A						
		コスト効率	5 4 3 2 1 活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。	4								
		市民（受益者）負担の適正	5 4 3 2 1 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。	4								
	一次 判定 （ 所 属 長 ）	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。 社会情勢等のニーズに合致する。又は、行政管理上必要な事業である。	5		合計点が			A	事業 の 方 向 性	■ 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する （判断の理由） 社会福祉に関する住民ニーズが多様化しているため、地域住民にとっての身近な支援者である民生児童委員の役割は増大しており、活動を支援していくためにも事業の継続は必要である。
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢に概ね適合する。又は、行政管理上、概ね妥当である。	4							
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 市の積極的に関与・実施すべき事業である。	4							
有効性		事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	4	合計点が							
		成果向上の可能性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	4								
		施策への貢献度	5 4 3 2 1 今後、成果の向上が期待でき、事業継続の必要がある。	5								
効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。	4	合計点が	A	所 属 長 の 課 題 認 識	多様化、複雑化する福祉ニーズに対応するため、研修会、学習会により民生児童委員の資質向上は必要不可欠である。そのために行う補助については、費用対効果を検証していく必要がある。					
	コスト効率	5 4 3 2 1 活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。	4									
	市民（受益者）負担の適正	5 4 3 2 1 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。	4									

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容
<div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>		

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断会議	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	